



北海道札幌高等養護学校

家庭総合科 実習紹介

制作:20 期家庭総合科生徒一同



※ この学科紹介は、3学年家庭総合科の生徒が、教科「情報」の授業で制作したものです。ひとり1ページずつ担当し、文章や使う写真、レイアウトなどそれぞれのアイデアを形にしたものです。そのためページごとに字の大きさや色、配置などが異なり、文章全体に統一感はありませんが、生徒の作品という性質上、そのまま掲載いたしますのでご了承ください。



フィルムはがし

牛乳パックの紙はそのままでは水に溶けにくいので、一度煮てから水に浸して、表と裏のフィルムをはがします。10枚できたら出来高表に記入します。

パルプの計量

計量では、1センチメートル角に切り終わった牛乳パックパルプをプリンカップに入れて、8gから12gになるように計ります。



パルプ液作り

パルプ液作りでは、まず、ミキサーに水を入れ、計量したパルプを入れます。そして、1分30秒回します。タイマーをセットし、決められた時間を守っていることに気を付けています。



紙 す き



紙すきはむらにならないように
すきあげます。むらになると、
A品（優良品）になりませんので
気を付けています。すき杓が斜
めにならないようにまっすぐ素
早く持ち上げます。

仕上げ

仕上げでは、すいた紙に力をいれながらローラーをかけることで、水を抜きながらアクリル板にはりつけます。

すいた紙は、自分たちの卒業証書にもなります。最初にすいた紙は記念として家にもって帰ります。



成形



**できあがった和紙を決まった
形に折り、柄の付いた和紙を貼
り付けて、新型ポチ袋を作っ
ています。**

ミシン

ナイロンバッグ、お弁当袋、エプロン、クッションカバーなどを作っています。気を付けていることは、線どおりに縫うことです。





おりこう
織工

はた織機でコースターや花びんしきを作っています。気を付けることは、同じ強さで糸が重ならないように織ることです。